社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和07年03月27日

計画の名称	道路の無電柱化推進計画（無電柱化推進計画支援）（重点）（防災・安全）													
計画の期間	平成３１年度　～　令和０５年度　(5年間)											重点配分対象の該当	○	
交付対象	奈良県													
計画の目標	道路の防災性能の向上、通行空間の安全性・快適性の確保、良好な景観形成等を図るため、無電柱化を推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	7,383	A	7,383	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	H33末	H35末
1	無電柱化の工事着手済み箇所の割合を向上させる。			
	無電柱化の工事着手済み箇所の割合 （無電柱化の工事に着手済みの要素事業数）／（要素事業数）×１００	0%	80%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000648573

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H31	R02	R03	R04	R05	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	国道	改築	一般国道168号・王寺道路	現道拡幅　L=0.90km	王寺町	■	■	■			470		－
	A01-002	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	国道	改築	一般国道168号・香芝王寺道路	現道拡幅　L=3.20km	香芝市・王寺町	■	■	■	■	■	5,340		－
	A01-003	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府県道	交安	（一）豊浦大和八木停車場線	無電柱化	橿原市	■	■	■	■	■	100		－
	A01-004	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府県道	交安	（一）三輪山線　三輪工区	無電柱化	桜井市	■	■	■	■	■	759		－
	A01-005	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	都道府県道	交安	（一）橿原神宮東口停車場飛鳥線　飛鳥工区	無電柱化	明日香村	■	■				200		－
	A01-006	街路	一般	奈良県	直接	奈良県	S街路	改築	奈良橿原線	現道拡幅　L=0.51km	奈良市	■	■	■			514		－
											小計						7,383		

案件番号：　0000648573

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H31	R02	R03	R04	R05	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						7,383		

案件番号： 0000648573

事　後　評　価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 奈良県県土マネジメント部で事後評価を実施	事後評価の実施時期 令和7年3月 公表の方法 奈良県ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	無電柱化の工事着手済み箇所を増やしたことで、道路の防災性能の向上、通行空間の安全性・快適性の確保、良好な景観形成等を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	・良好な景観形成を図ることにより、観光客数が増加し、地域の活性化につながった。
○特記事項（今後の方針等）	
引き続き、道路の防災性能の向上、通行空間の安全性・快適性の確保、良好な景観形成等を図るため、無電柱化を推進する。	

案件番号： 0000648573

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最　終 目標値	100%	令和2年度より「防災・安全交付金事業」から「無電柱化推進計画事業補助」に移行したことから、計画期間途中までの実績評価となるため。
	最　終 実績値	70%	